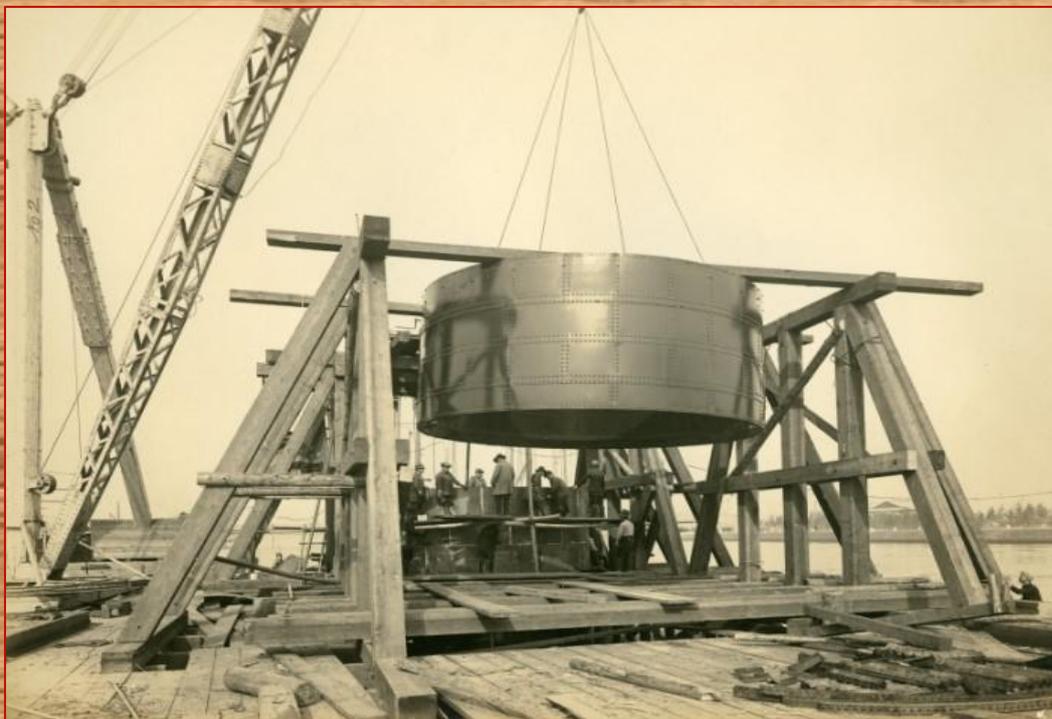


「旧アルバム」より～

昭和初期の写真⑤ 『夕張橋』

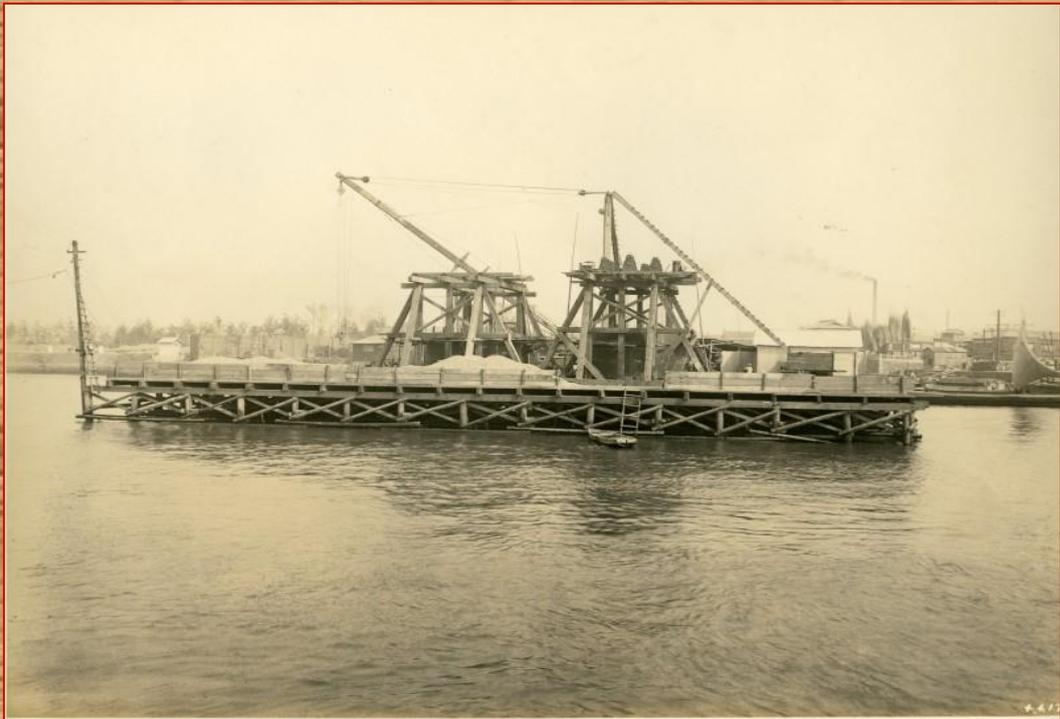
「工事経歴書」には“夕張橋”という橋の名称はありません。それらしいものは1930年(昭和5年)に夕張鉄道から受注した“各種橋梁”で、「当社の北海道における橋梁工事の事業の歴史は、昭和5年の夕張鉄道発注の鉄道橋に始まった」と社報67号に記載されています。



ただ、ここに掲示している画像のもとは大判の紙焼きで、その右下には「4.4.17」などと記されています。



この「4.4.17」という数字は撮影日であり、昭和4年4月17日となります。
ということは、写真に記された日付は工事経歴書の発注年よりも前の日付となり、辻褄が合いません。



会社として、初期に手がけた橋梁の一つであるのは間違いのないところですが、記録にはほとんど残っていないミステリアスな橋です。
なお、この橋は東京都港区芝浦にあった芝浦工場で作成したようで、写真に写っているのは東京湾の運河だと思われます。
工場で造った部材を台船に載せて現地に運んだのでしょうか？